

講師紹介



浅野（中静）透 / Dr. Tohru Nakashizuka (Toru Asano)

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 理事長

1985年に林野庁入庁。京都大学生態学研究センター教授、東北大学学術資源研究公開センター植物園長等を経て、国立研究開発法人森林研究・整備機構理事長。専門は植物生態学。熱帯林や温帯林における森林の動き、樹木の生活史、生物多様性が維持されるしくみなどを研究している。



水野 理 / Mr. Osamu Mizuno

公益財団法人地球環境戦略機関 (IGES) 統括研究ディレクター・プリンシパルフェロ
二

2018年来現職。アジア工科大学アジア太平洋地域資源センター所長（バンコク）、国連水と衛生に関する諮問委員会事務局次長（ニューヨーク）、世界銀行地球環境フアシリティー上級環境専門家（ワシントンDC）、環境省国際対策室長、などを歴任。



トーマス・ホファー / Dr. Thomas Hofer

国連食糧農業機関 (FAO) アジア局 上級森林オフィサー

ヒマラヤ全域における流域管理と高地と低地のつながりについて研究し、ベルン大学で博士号取得。1998年から2017年までFAO本部（ローマ）で、流域管理、持続可能な山岳開発、森林水文学に関するFAOのグローバルプログラムを担当。アジア、アフリカ、ラテンアメリカでの現場プロジェクトの技術的監督、概念的および応用的な研究活動のコーディネートなど様々な活動に参画している。



マンズル・クマル・ハザリカ / Dr. Manzul Kumar Hazarika

アジア工科大学(AIT) 地理情報センター長

東京大学で土木工学の博士号を取得。これまでの18年間で、農業や災害管理、環境への地理空間技術の応用に幅広く取り組む。専門は、マルチハザードリスク評価、緊急マッピングと被害評価、コミュニティベースの災害管理、および能力開発などを含む災害管理。



フー・タン・フォン / Dr. Vu Tan Phuong

ベトナム森林科学アカデミー 国際協力部次長

1994年よりベトナム森林科学アカデミー勤務。2012年にベトナム森林科学アカデミーで林学の博士号を取得。26年にわたりコンサルタントとしてベトナム政府および世界銀行やFAO、UNDP、CIFOR、ICRAFなどの国際組織とともに森林政策とガバナンス、森林バイオマスと炭素貯蔵量の推定、REDD プラス、気候変動の緩和と適応、持続可能な森林管理に携わる。



シー・トゥー・アウン / Mr. Si Thu Aung

ミャンマー天然資源環境保全省 森林局 流域管理課

2012年より広島大学大学院国際協力研究科にて環境社会学を専攻し、修士号を取得。2008年天然資源環境保全省入省以来、森林保全と持続的な森林経営に関する業務に従事し、REDD プラスのためのロードマップ策定とミャンマーにおけるREDD-plus活動の実施、統合水資源管理 (IWRM) のプロジェクトといった様々な国際プロジェクトに参画している。



岡本 隆 / Dr. Takashi Okamoto

森林総合研究所 森林防災研究領域 山地災害研究室長

1995年森林総合研究所入所、チーム長（リスク評価担当）を経て2019年より現職。現地観測に基づいた山地災害の機構解明と危険度評価に関する研究を行う。2015年IAEGアジア地域会議優秀論文賞、2016年地すべり学会技術報告賞を受賞。2020年より、東南アジア（ベトナム）におけるF-DRRに関するプロジェクトに携わる。